

# 大阪女学院

## 高等学校





## 責任ある自由を学び、 未来創造力を育む。

自分で考え、行動し、その結果を引き受ける、「責任ある自由」を学ぶ。

自由に基づく自主性が尊重され、発揮できることが本校の大きな特色です。  
神によって創られたかけがえのない存在として、  
一人ひとりを大切にする本校の雰囲気は自由でのびやかです。

しかし、この自由は自分自身で考え、行動し、  
その結果を引き受ける、責任ある自由です。  
学校行事を代表する体育大会や文化祭において、  
企画から運営までを生徒自身が行うことをはじめ、  
学校生活のさまざまな場面で主体的に行動することを学びます。

真の自立心を育み、自分と等しい価値を持った存在として  
他者を尊重し、共に生きていくことを学んでいきます。  
そして、生徒一人ひとりがそれぞれの特性を活かし、  
希望をもって力強く自分の未来を切り拓いていく力を育みます。

*Find out  
for yourself!*



INITIUM SAPIENTIAE  
TIMOR DOMINI

## 主を畏れることは 知恵の初め

The fear of the Lord is the beginning of wisdom

### 建学の精神

(ミッションステートメント)

大阪女学院は創造主を畏れ  
キリストの教えに従って一人ひとりを愛し  
何が重要であるかを見抜く力を養い喜びをもって  
進んで社会に仕える人を育む

### 教育方針

大阪女学院は、キリスト教に基づく教育をめざし、神を畏れ、真理を追求し、愛と奉仕の精神で社会に貢献する人間を育成する。

- 1 すべての人間は神によって創られたかけがえない存在であると認識して、人権尊重の精神をもつ人間を育成する。
- 2 自由で伸びのびした校風の中で、自立した人間を育成する。
- 3 激しく動揺し、価値観が変化する現代社会の中で、どのような困難にもうち克って、明るく前向きに生きる人間を育成する。
- 4 正しい知識を身につけさせ、日常生活の雑事をこえて物事の本質を見極め、国際的視野で物事を見る力を持たせる。
- 5 確かな学力を身につけさせ、生涯にわたって学習を続けていく基礎を確立させる。
- 6 豊かな情操、高い知性、思いやりの心をもって自分を生かし、他の人を生かす人を育成する。





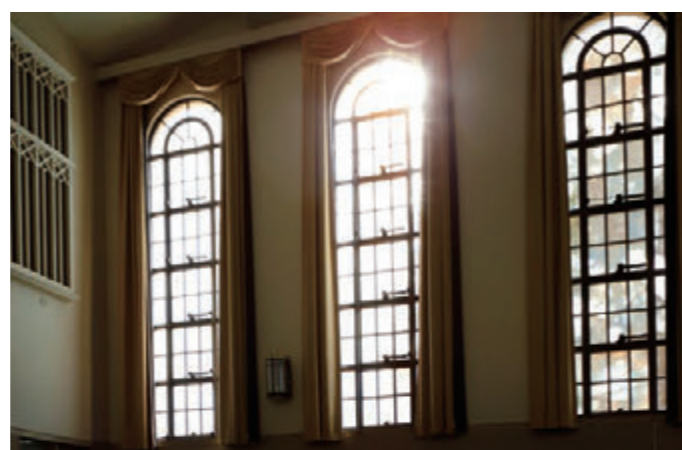
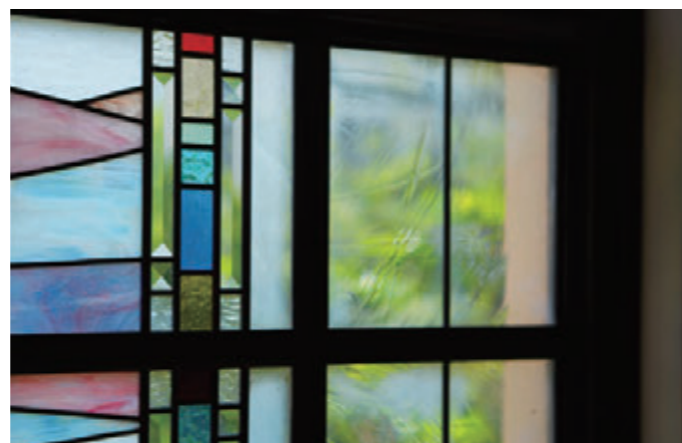
STORY of  
OSAKA JOGAKUIN

# 大阪女学院の あゆみ

ミッションスクールとして創立された本校は、  
キリスト教に基づく教育により、  
多くの生徒を世に送り出してきました。  
新しい挑戦を重ねながらも、  
根幹にある建学の精神は  
変わることなく140年間、  
脈々と受け継がれています。

# 140<sup>th</sup>

since 1884



- 1884 ウィルミナ女学校 (Wilmina Girl's School、維耳美那女学校) がカンバーランド長老教会のミッションスクールとして開校しました。生徒数は3名。場所は大阪府西区川口町外国人居留地 (市制は1887年から実施されました。現在の大阪市西区川口町ですが、創立当初は大阪府西区が正しい地名。)、校長はA.M. ドレナン先生 (Mrs. America M. Drennan) で、女学校設立のために前年4月にアメリカから来阪した教育宣教師です。
- 1886 大阪一致女学校が、米国北長老教会のミッションスクールとして開校しました。生徒数は14名。場所はウィルミナ女学校の道路を挟んだ真向かいにありました。校長はA.E. ガーヴィン先生 (Mrs. Ann E. Garvin) で、4年前から来日して女学校創立の準備をしていました。
- 1888 大阪一致女学校は大阪府西成郡清堀村に土地を購入し、校舎を新築、移転しました。この場所が現在の大阪女学院の所在地で、その後、町名は大阪市東区仁右衛門町と改名され、さらに東区 (現在は中央区) 玉造2丁目26番地54号と表示変更されました。
- 1892 大阪一致女学校は浪華(なにわ)女学校と改称しました。
- 1904 ウィルミナ女学校と浪華女学校が合併し、校地・校舎は浪華女学校のものを用い、校名はウィルミナ女学校を継承しました。合併後の校長にはウィルミナ女学校の校長A.E. モルガン先生 (Miss Agnes E. Morgan) が就任しました。生徒数は150余名。
- 1940 政府が外来語に由来する全学校に校名の変更を指示したため、森田金之助校長はウィルミナ女学校を「大阪女学院」と改称しました。
- 1945 戦災で全校舎焼失。敗戦後、バラックの校舎を建てて授業を再開、数年後アメリカ長老教会の援助や多くの人々の努力によって校地を拡張、チャペル、校舎再建を進めました。
- 1947 新学制の大阪女学院中学校が発足。
- 1948 新学制の大阪女学院高等学校が発足。
- 1968 大阪女学院短期大学が開学。
- 1971 高等学校・英語科設置。
- 2003 高等学校・英語科が文部科学省より、「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール」の指定を受けました。
- 2004 大阪女学院大学が開学。
- 2009 大阪女学院大学院が開学。
- 2018 国際バカロレア・ワールドスクールに認定。高等学校・英語科に国際バカロレアコースを設置。

## 大阪女学院を導いた人とことば



創立者  
A.D. ヘール宣教師 (右)  
初代理事長  
J.B. ヘール宣教師 (左)

「我々は来日してごく初期に、キリスト教学校設立が必要だと思いました。」「日本では教育に力を入れ官立学校が数多く造られていましたが、そこでは、万物の創造主である神や、独立した単位としての人格や自分の行動は、自分に責任があるということを教えることができなかつたのです」「生徒のみなさん、あなたが他の人の良いところを一つでも多く見つけることができたなら、それだけあなたが進歩したのです」



A.M. ドレナン  
ウィルミナ女学校初代校長  
1884~1888 在任

「主が私に、お前は何かを持っているのかとお尋ねになったようでしたので、『英語だけです』と答えました、こうおっしゃったような気がしました。『自分が持っているものを使いなさい』。私が英語を教えるのは、英語教育を通して、あなたがたに聖書の教えを聞かせたいと思うからなのです」



A.E. モルガン校長  
ウィルミナ女学校校長  
1893~1897、1899~1914 在任

「ミッションスクールの目的は、教育だけでなくキリスト教教育です。これら2つが結びついて1つの教育理念になったものです。このような成果は官立学校では得られません。私たちの学校には、役に立つ訓練をキリスト教の雰囲気と環境の中で与えることのできる教師がいます。すべてにおいて私たちがめざすことは、何らかの方法で働く義務を悟り、正直に仕事をするを誇りとし、日常生活の雑事を越えて物事を見抜く力のある人間を形成することです」



森田金之助校長  
日本人初の校長  
1925~1960 在任

「この学校では、教育を宗教宣伝に用いるのではなく、宗教は教育になくてはならぬものだと考えています」「この学校では、生徒の名誉と学校の名誉のどちらかと言われたら、躊躇なく生徒の名誉のほうを大切にします」





01 | キリスト教教育

**キリスト教教育で  
思いやりの心や豊かな  
情操を育てていきます。**

一人ひとりが神によって創られたかけがえない存在として愛されていると知ること、どのような困難にも明るく前向きに生きる力になります。学校生活は必ず礼拝から始まり、心静かに自分自身と向き合う時間があります。中学から高校までの6年間「聖書」の授業、修養会、伝道週間、クリスマスなどの宗教行事から、愛と奉仕の精神を学び、思いやりの心や豊かな情操を育てていきます。

キリスト教に基づいた学校行事



**花の日礼拝**

チャペルに持ち寄った花の美しさを通して、創造主なる神と出会い、放課後は花束と手紙をもって公共施設や老人ホームを訪問して、日頃の感謝や励ましの気持ちを届けます。



**収穫感謝礼拝**

野菜や果実をチャペルに持ち寄って、すべての命を与える神に感謝し、与えられた神の恵みを分かち合うために近隣の保育園やこども食堂の運営団体などにお届けします。



**伝道週間**

多くの講師を招く一週間は、聖書の話からより良く生きることについて学びを深めます。また、期間中はクラスでの懇談を行い、自分自身を見つめ直す大切な時間となっています。



**人権学習（解放教育）**

あらゆる差別や、平和についての正しい認識を持ち、自分自身の心の解放をめざすことを目的とした教育です。年6回の「解放ホームルーム」や中高全体で行う「全体解放」など、真の自由について学んでいきます。

02 | 女子教育

**主体的に行動し、  
あらゆる可能性に挑戦する。  
世界中、必要とされる場所で、  
自分らしい花を咲かせることのできる  
女性の育成をめざしています。**

女子ならではの視点、発想やリーダーシップを、今、世界は必要としています。自身のありのままに学べる自由な環境の中で、物事の本質を見つめ、自律的、主体的に行動し、また、社会における性別の役割意識にとらわれることなく、あらゆる自分の可能性に挑戦しながら、世界中必要とされる場所で、自分らしい花を咲かせる。そんな女性の育成をめざします。





03 | 国際理解教育

自分らしさを生かして  
世界と繋がる。  
ともに、よく生きるための学び。

異なる文化を適切に理解し、一人ひとりの個性を尊重することが国際理解の基盤です。国際理解を大切にすることは、多言語社会をしなやかに生きていきます。

国境を越えて人・物・情報の交流が広がり、関係性の深まる国際化時代に生きる人間として、異文化を理解し、互いを尊重しながら、ともに生きていく国際感覚を身につけることが、本校の国際理解教育のねらいです。

そのために多様な文化の理解やコミュニケーションに必要な英語力を養成するとともに、海外研修や交換留学、異文化理解につながる授業や行事など、受容を深めるさまざまなプログラムを実施しています。

高等学校の2018年度入学生からスタートした国際バカロレア・ディプロマプログラムも、平和の実現に貢献する国際感覚を身につけた人の育成に大きく寄与しています。



04 | サイエンス

充実した設備環境で  
自然科学の観察・実験に  
取り組み、考える力や思考力を  
身につけることを目標としています。

大阪女学院の理系教育は、自然科学に興味を持ち、自ら進んで観察・実験に取り組んで、考える力や科学的思考力を身につけることを目標としています。

自然科学分野における知識と学力は、思考実験やレポートを取り入れた理科教育、少人数制できめ細かく基礎学力の定着をはかる中学での数学教育によって構築されます。

特に理科の実験環境は卓越しており、中高で5つの理科実験室を有し、生徒は2種類の顕微鏡(実体顕微鏡と光学顕微鏡)を一人に一台ずつ使える環境で実験に臨んでいます。

また、いくつかの大学の理系学部との高大連携・接続プログラムを設置し、自然科学分野についての高度な知見に触れる機会となっています。



05 | 英語教育

基礎から学び、コミュニケーションのための英語へ。

大阪女学院は、言語についてのスクールポリシー(学校の方針)を定めており、そこには、英語を日本語に次ぐ第二使用言語とすることが謳われています。大阪女学院では、英語の授業だけではなく、様々な行事や学校生活の中でネイティブスピーカー教員と会話をするなど、日常的に英語を使用する環境があります。もちろん、入学当初は、大半の生徒が一言も英語を話せません。基礎から英語を学び、表現力とコミュニケーション能力を着実に伸ばせるシステムが大阪女学院にはあります。大阪女学院の英語教育のルーツは古く、学校を設立したアメリカ人宣教師がコミュニケーションのための英語教育を実践していたことに遡ります。その教育の伝統は綿々と受け継がれているのです。

POINT 01

中高一貫教育を生かした  
ネイティブスピーカーによる授業

英語の授業のほかに、アクティブコミュニケーション(AC)という独自の科目を1990年より設けています。中学1年のネイティブスピーカーと日本人教員とのチームティーチングに始まり、中高一貫の利点を生かし、高校入学後も段階的に実践的コミュニケーションツールとしての英語を学んでいきます。さらに、ネイティブスピーカーによる授業を通して、外国文化への理解を深めるとともに、英語でのコミュニケーションに必要な力を養成します。

POINT 02

英語運用能力測定に挑戦

中学では英検を、また高校では英検と留学に必要なIELTSでの高評価を目指して学びを展開します。

自身の志望する進路に必要な検定試験の受験が奨励され、高得点に必要な英語運用能力の醸成を目指した英語の授業が展開されています。

POINT 03

学校生活に密着した  
英語を使う環境づくり

高等学校英語科では、授業時間以外にも英語に親しむ機会として、英語礼拝、英語だけで過ごす英語キャンプ(高1)、マルチカルチャーデイ(高2)などを設けています。

また在日留学生とディスカッションやプレゼンテーションの実践を集中的に学ぶGlobal Studies Program(高2)、その準備のためのプレプログラム(中2)を行います。

英語教育のプログラム



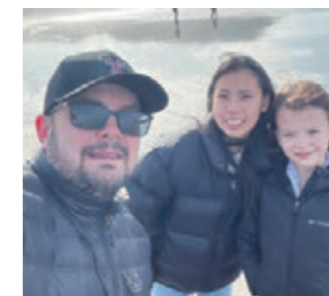
夏期海外研修(中3~高2)

夏休みを利用し、カナダやニュージーランドなどでホームステイをしながら現地の大学の施設で語学や異文化を学ぶプログラムを毎年準備しています。毎年多くの生徒が参加し、人間的にも大きく成長しています。



国際特別プログラム

中学校では国際特別入学生・帰国生・CEFR A2以上の英語能力取得者を対象に、英語コミュニケーション力を向上する活動として、プレゼンテーションやディスカッションなど、様々なアクティビティを週1回放課後の時間に行っています。



留学プログラム

世界中の国と地域へ毎年約10名の高校生が留学へ飛び立っています。

3ヶ月の中期留学、そして約10ヶ月の年間留学があります。慣れた環境を離れ、あらゆる困難を一人で乗り越える経験は、生徒を将来の目標を明確に持ち自己表現ができる自立した女性へと成長させています。この経験を糧に希望の進路を叶える生徒が多く、中には海外大学へ進学する者もいます。



留学生受け入れ・姉妹校

YFU(Youth for Understanding)から、年間留学生を毎年受け入れています。様々な文化圏から集まった留学生との日常的な交流を通して、異文化理解と日本文化理解を深め、互いを尊重し合う心を養っています。

また、オーストラリア・シドニーにある女子学校Ravenswood School for Girlsと姉妹校提携を結んでいます。



## 01 | 国内進路

### 一人ひとりの特性を伸ばし、その先の進路を見据えた 中高一貫教育

中高一貫の教育計画により、学習効果の高い授業を展開しています。学習に臨む姿勢を育むことから始まり、進路希望の多様化に対応した多彩なカリキュラムで生徒の可能性を広げていきます。大阪女学院では、中高の6年間を進学準備のためだけの期間とは捉えず、自己の特性に気づき、自分の力で未来を切り拓いていけるようになることに重点を置いています。その結果、高い知性と生きる力を身につけた多くの生徒が、大学進学などの希望する進路に進み、それぞれの道を歩んでいきます。

#### | Message |

#### 愛と奉仕の精神をもって、社会でなりたい自分になる人へ

「神を畏れ・真理を追求し・愛と奉仕の精神を持って社会に貢献する」という教育方針に従い、大阪女学院の進路指導では生徒が「なりたい自分」に夢を見続けられることを目標にしています。授業や行事など学校生活のあらゆる場面での他者との関わりの中で、考え、話し、行動し、自らの希望する進路（なりたい自分）に向き合い続けられるよう、全体説明会だけでなく、卒業生の話を聞く機会や、進路室で日々ガイダンスを行っています。



加茂祐介先生  
進路指導部長

### 高大接続（高等学校と大学を繋ぐ道）

#### 協定校について



関西学院大学



同志社女子大学



神戸学院大学



東京女子大学

## 02 | 海外進路

教育のグローバル化が進行する今日、大学進学を海外に求める生徒が多くなってきています。大阪女学院では、進路指導部に海外進路担当の先生（カレッジ・カウンセラー）が配置された、専用の相談室を開設しています。ここでは、海外進路を志す生徒に個別の対応をして、海外の大学や奨学金の情報を提供し、出願など海外進学準備の手助けをしています。その相談室は、生徒たちには「ワールド・カフェ」の名で親しまれていて、大学進学に限らず、将来グローバルに活躍する自分をイメージする生徒が集い、将来の海外における可能性を考える場として、生徒全員に開かれています。

T.H.E. (Times Higher Education) はイギリスの新聞社 TIME が世界中の大学を調査し「世界大学ランキング」を公表する情報誌で、その編集者に認定された海外大学進路相談員が T.H.E. 認定カレッジカウンセラーです。

#### | Message |

#### 自信と希望をもって、世界の国々へ羽ばたいていけるためのサポートを。

ワールドカフェは海外進路についての多くの情報を揃えたオープンなスペースとして、中学校から高等学校まで、すべての生徒たちのために開かれています。海外大学の教授や担当者、また、海外に進学したり、既に仕事に就いている卒業生も多く集います。生徒たちが自らイベントを企画、立案して実施することにより、外国ならではの大きな世界観、やり抜く力、生きる力を知る機会を持つこともできます。世界中の国々へ、自信と希望をもって、新たな一歩を踏み出していけるためのサポートを行なっています。



T.H.E. (Times Higher Education) はイギリスの新聞社 TIME が世界中の大学を調査し「世界大学ランキング」を公表する情報誌で、その編集者に認定された海外大学進路相談員が T.H.E. 認定カレッジカウンセラーです。



鈴木知美先生  
T.H.E.認定  
カレッジカウンセラー

### Memorandum of Understanding（海外大学との協定）

#### 協定校



実践大学  
（台湾）



Temple University  
Japan Campus



Trinity Western  
University（カナダ）

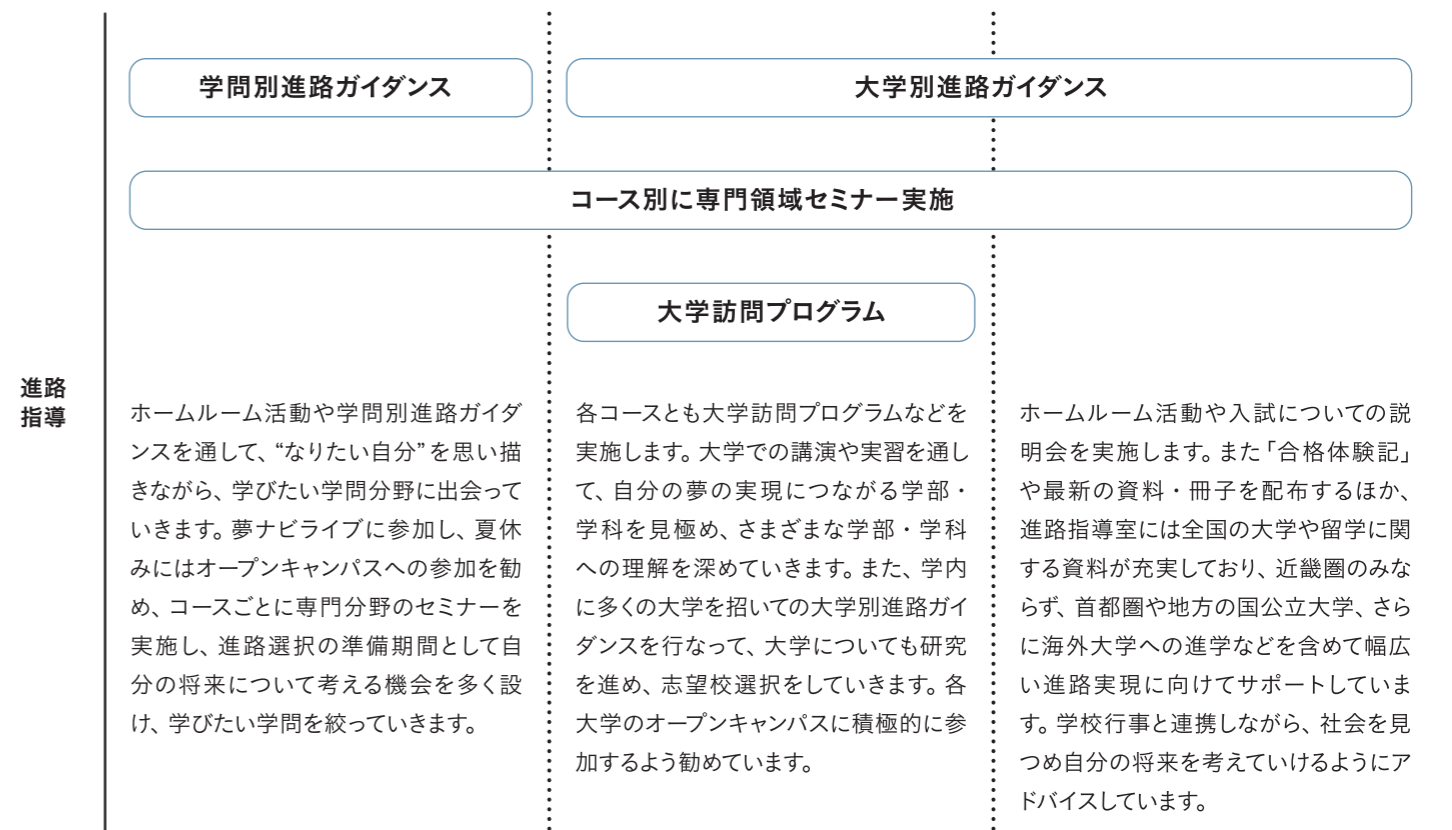
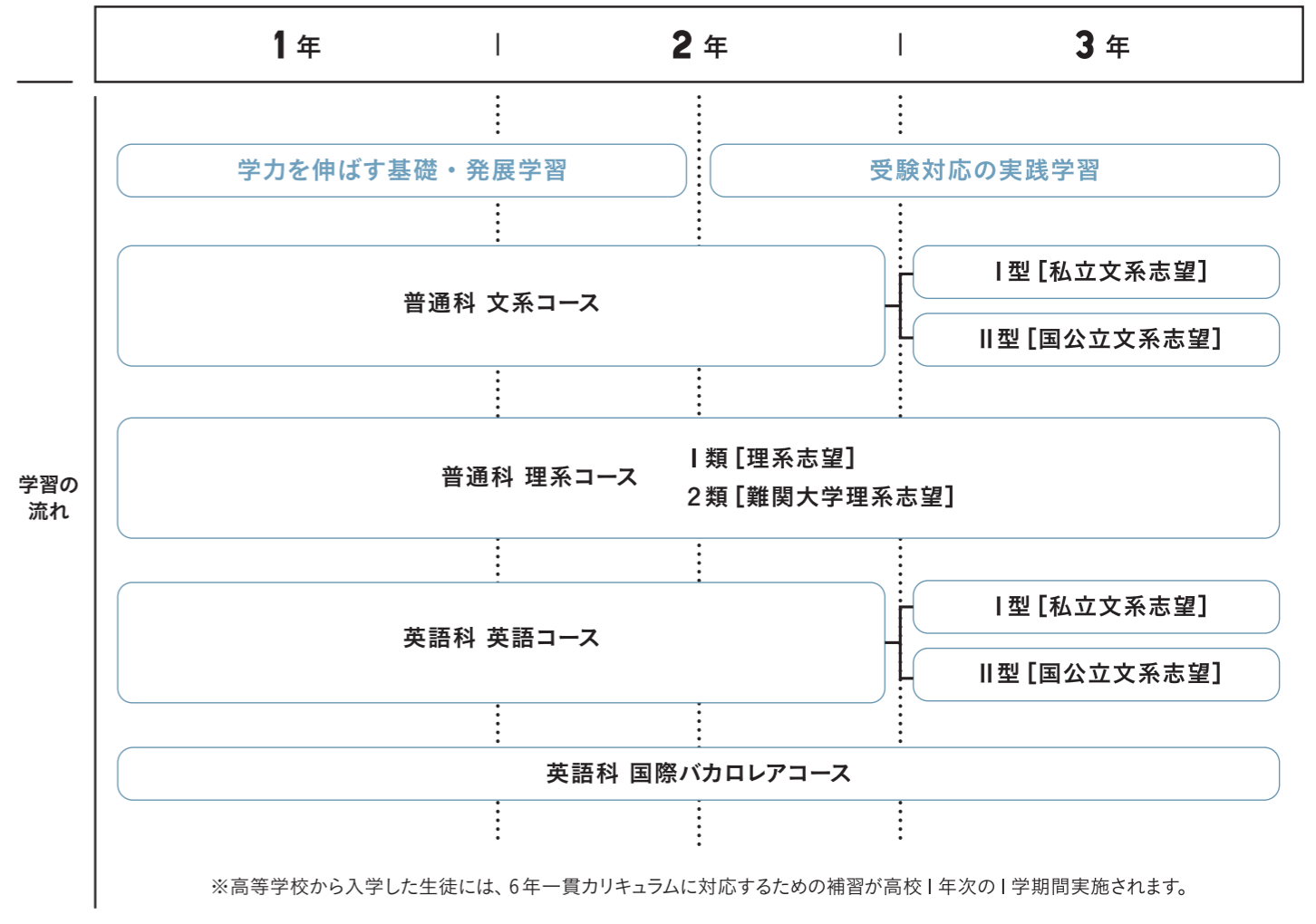


文藻外国語大学  
（台湾）



Massey University  
（ニュージーランド）

## 高等学校





Senior High School

# 高等学校

個々の適性と進路を考えて設定された多様なコースで知識を深める3年間

- 普通科 文系
- 普通科 理系（一類・二類）
- 英語科 英語コース
- 英語科 国際バカロレアコース



## 普通科 文系

Humanity Course

人文学系、社会科学系、芸術系など文系学部進学を志望するためのコースです。高校2年次までは、幅広い教科の学びをするカリキュラム編成になっています。高校3年次では、私立大学志望と国公立大学志望のコースに分かれて、さらに希望学部の受験に必要な科目を選択して学習していきます。



### 学びのポイント | LEARNING POINT

POINT 01 幅広く教科を学べる



POINT 02 進学希望に合わせてコースが選べる



POINT 03 文系独自のセミナーで文系の卒業生と交流できる



### TEACHER'S Voice

文系領域を幅広く学び、めざす進路の選択肢を広げます。  
文系主任 星 匡浩 先生



普通科文系コースは個性豊かな生徒が沢山いて、どのクラスも明るく元気いっぱいです。一つの教科に特化せず、文系科目を中心に幅広く学ぶので、生徒達の興味関心や希望進路は多岐にわたります。日々の授業や友達とのふれあいの中で自分が将来本当にやりたいことは何かを考えることが、悔いのない大学、学部を選択に繋がります。文系独自の行事としては、1年次の3月に文系セミナーと称して、実社会で活躍する卒業生（普通科文系）の話をお聞きします。また、2年次の12月に、大学を訪問し、模擬授業を受けたり本校の先輩である大学生との交流会をもつプログラムがあります。

### カリキュラム (2025年度入学生)

学年	教科	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語(英語)	家庭	情報	探究	合計
		1年	必修	1	4	2	2	5	6	4	1	5	2	1
2年	必修	1	7	5		4		4		7		2	1	33
	選択					2				2				
3年	I型	必修	1	8	4	2			3	2	7		1	31
		選択									3	3		
	II型	必修	1	7	4	2	3	2	3	1	7		1	31

※3年次のI型は私立文系志望・II型は国公立文系志望のクラスです。 ※全学年LHRが1単位設定されています。  
※探究については土曜日プログラムで設定されています。



# 普通科 理系（一類・二類）

Science Course

医療や理工、農学系など理系学部への進学を希望する生徒のためのコースです。  
理科や数学の授業時間数が多く、実験や観察、演習などを通じて、将来、理系分野の進路に進むための学力が培われます。



## 学びのポイント | LEARNING POINT

- POINT 01** 理系コースにしかできない実験や授業が豊富！
- POINT 02** 仲間との議論を通して思考を深めることができる
- POINT 03** 実習、実験により専門的な学びを体験できる

### TEACHER'S Voice

理系行事への参加率の高さが生徒の積極性の証明。  
理系主任 中西 由次先生



理系の授業では、集中して深く考えたり、活発な議論が展開されたりします。生徒は授業の中でよく考え、内容を具体的にイメージしたあと、互いに意見を交換することによって、新たな気づきを得ることができます。また、理系教科の学習だけではなく、学校行事をはじめ多くのことに関心を持ち、積極的に参加する生徒が多いのも特徴です。  
理系独自の行事としては、理系セミナー、神戸薬科大学薬学部実習（高大連携プログラム）、信州研修などがあり、楽しみつつ、科学的思考を養うことができます。

学年	教科	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語(英語)	家庭	情報	探究	合計
1年	必修	1	4	2	2	5	6	4	1	5	2		1	33
2年	必修	1	5	2		6	6	4		6		2	1	33
	選択													
3年	必修	1	5			6	6	3	1	6			1	33
	選択			4	4									

※探究については土曜日プログラムで設定されています。

# 英語科 英語コース

English Course

専門学科として、授業以外でも、英語に触れる機会を増やすことで「読む」「聞く」「書く」「話す」英語の4技能を高度なレベルで習得します。  
英語コースは、3年次から私立文系志望のI型と、国公立文系志望のII型に分かれます。



## 学びのポイント | LEARNING POINT

- POINT 01** 英語を高度な技能で習得できる
- POINT 02** コミュニケーション能力を高めることができる
- POINT 03** 英語キャンプなど学科独自のプログラムが豊富

### TEACHER'S Voice

「英語で自分の意見を発信できる女性」を目指して。  
英語学科主事 池宮 華子先生



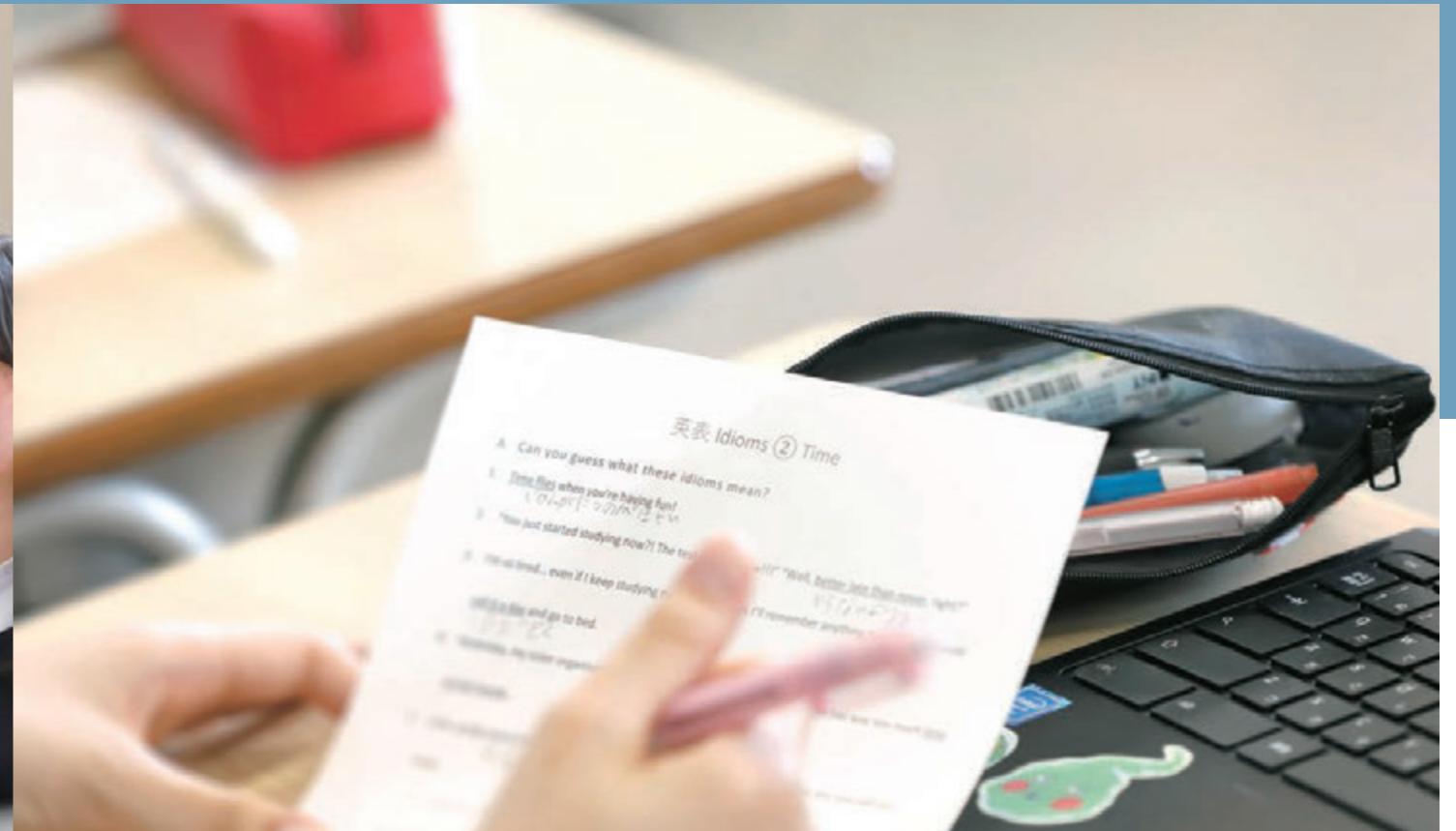
英語科では「英語を」学ぶだけではなく、「英語で」学ぶ授業がいくつも展開されています。生徒たちはディベートやディスカッションを通して、様々な異なる文化や考え方に触れ、違いと多様性を受け入れる鷹揚さを身に付けていきます。「あなたはと思う?」「あなたならどうする?」が常に問いかけられる授業では、自分の意見を臆せず発信するための経験を積んでいきます。授業外でも英語キャンプやマルチカルチャーディといった、英語科独自の行事も多く、インプットだけではなく、アウトプットの場が多く与えられているところが特長といえます。

学年	教科	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語(英語)	家庭	情報	探究	合計
1年	必修	1	4	2	2	5	4	4	1	7	2		1	33
2年	必修	1	6	5		4	2	4		8			1	33
	選択					2				2				
3年	I型	必修	1	5	4	2		3	2	10		2	1	33
		選択								3		3		
	II型	必修	1	5	4	2	2	2	3	1	10		2	1

※3年次のI型は私立文系志望・II型は国公立文系志望のクラスです。 ※全学年LHRが1単位設定されています。  
※探究については土曜日プログラムで設定されています。



英語科国際バカロレアコースでは、多様な社会・文化を理解し、国内外世界の平和に貢献する人物を養う教育を目指しています。  
また、本校は一条校として大阪で初の日本語ディプロマの認定を受けました。



3つのコア領域

## 01 知の理論 Theory of Knowledge - TOK

知識とは何かを探求する学習です。社会の事象を様々な角度から見つめ分析し、批判的な視点で問題をとらえることで学びを深めています。そこから、自己を管理する能力、他者とコミュニケーションをとる能力、新しい知識を開拓していく能力を育みます。

## 02 課題論文 Extended Essay - EE

ディプロマ・プログラムの科目で学んだことから、自分で研究分野を設定し、それについて調べ、学び、探求して研究を進めます。その研究成果を、論文としてまとめていきます。

## 03 創造性・活動・奉仕 Creativity, Activity, Service - CAS

創造的思考を伴う文化的活動・身体的な訓練を伴う体育活動・社会貢献を伴う奉仕活動という3つの分野についての体験的学習を、自分で企画し実践して学びます。その活動についての調査・準備・実施・報告を個人が行い、約半年の共同作業にグループで取り組みます。高度な自主性、積極性、そして協調性が育まれます。



6つの学問領域と本校で学ぶ科目

ディプロマ・プログラムでは、「言語と文学」「言語習得」「個人と社会」「理科」「数学」「芸術」という6つの領域があり、それぞれの領域から学校が選択した一つの科目を学んでいきます。英語科国際バカロレアコースでは、「言語と文学」領域からは文学 (Japanese A Literature)、「言語習得」領域からは英語 (English B)、「個人と社会」領域からは歴史 (History)、「理科」領域からは生物 (Biology)、「数学」領域からは数学 (Applications and Interpretations)、「芸術」領域からは美術 (Visual Art) を履修します。これら6つの領域から選択する科目は、上級レベル (HL) と標準レベル (SL) に全て分かれて設定されており、6領域のうち3~4領域を上級レベル (HL)、その他を標準レベル (SL) で履修することが国際バカロレア機構によって定められています。英語科バカロレアコースでは、文学、英語、歴史の3つを上級レベル (HL)、生物、数学、美術を標準レベル (SL) で学びます。授業中の使用言語については、英語と数学が英語で行われ、他の科目は日本語で行われます。

### POINT 日本の高等学校卒業資格も得られるシステム

英語科国際バカロレアコースの高校1年次では、日本の高等学校卒業資格を得るための履修科目を中心に学びます。2年次からは、国際バカロレアの授業中心となりますが、その中でも、日本の高等学校の履修科目として認められているものもあります。それらの学習を総合して、3年間の学習で、日本の高等学校卒業資格も得られます。

### POINT 国際バカロレアのディプロマ資格は認定試験で

国際バカロレアの卒業資格とも言えるディプロマは、高校3年次の11月に世界で一斉に実施される国際バカロレアの認定試験を受け、合格点を取ることで得られます。英語科国際バカロレアコースでは、全ての生徒がこの試験で合格することを目指しています。(コース開設以来、全員合格しディプロマを取得)

カリキュラム (2025年度入学生)																				
教科	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	情報	探究	DP 国語 HL	DP 英語 HL	DP 歴史 HL	DP 数学 SL	DP 生物 SL	DP 美術 SL	DP 知の理論	合計
1年	1	4	4	2	2	4	4	2	10	2	2	1								38
2年	1						4						6	8	6	3	3	3	2	36
3年	1						2						5	7	5	4	4	4	3	35

※国語・地歴・数学・理科・芸術・英語・知の理論の2・3年生での科目内容は国際バカロレア・ディプロマ・プログラムが定めるものです。  
※上記表外のカリキュラムとして、課題論文とCAS (Creativity Activity Service) があり、高校2年生のCASは、総合的な探究の時間に充当します。  
※DPは国際バカロレアのディプロマ・プログラムを意味します。※HLはハイアーレベル、SLはスタンダードレベルで、それぞれ3科目ずつ履修します。

### TEACHER'S Voice

社会にかけがえのない貢献ができるための資質と能力を開発します。 IBディプロマ・コーディネーター チェックリー先生



The International Baccalaureate Diploma Programme (IBDP) offers students an excellent opportunity to think beyond their borders and learn about a wide variety of topics and issues that affect our world. It gives them freedom to explore their own areas of interest, and gain a number of experiences and skills that will benefit them far beyond their formal education. The IB programme goes beyond other school curricula in instilling in students the qualities and abilities that enable them to become "global citizens" who can make a valuable contribution to society, be it at home or abroad. For students looking for a rewarding (and fun!) challenge that requires them to think critically and creatively, producing valuable work both individually and in small groups, I highly recommend the IBDP.

国際バカロレア・ディプロマプログラムでは、ボーダレスに物事を考え、現在世界に影響を及ぼしているあらゆる問題について広範に学ぶことができます。生徒たちは自由に自らの関心の領域を探究し、これまでの教育の枠組みをはるかに越えて学習者が学びを深める無数の経験とスキルを手にすることができます。国際バカロレアは、最終的に本人が国内・国外どこにいても、社会にかけがえのない貢献ができる地球市民となるための資質と能力を開発します。この点で、国際バカロレアは、他のどのカリキュラムよりも優れているといえるでしょう。批判的・創造的に物事を考え、個人としても集団としても、価値ある仕事を成し遂げようとする挑戦がバカロレアには満ちています。この挑戦は得ることが多いばかりではなく、やっていて楽しい活動です。そんな挑戦を求める人には、国際バカロレア・ディプロマプログラムを、心から勧めたいと思っています。



### 朝の礼拝 8:30~8:50

必ず礼拝から始まる一日。みんなで讃美歌を歌い、聖書のお話に耳を傾け、とても心が落ち着くひとときです。



### 1時限 国語 9:00~9:50

様々な時代の文学作品を学んでいます。違う時代の人も今の私達と同じ様に感じていたことがわかるのは楽しいです!



### 2時限 美術 10:00~10:50

自ら選んだ表現方法を通して、ものづくりの楽しさを実感し、自己を表現する力を高めることができます。



### 3時限 数学 11:00~11:50

公式を暗記するだけでなく、基礎から発展まで幅広い授業があります。難しい所は先生が理解できるまで付き合ってくれるので心強いです。



### お昼休み 11:50~12:30

毎日待ち遠しい、賑やかで楽しいお昼休みです。食堂の日替わりランチは人気メニュー。



### 4時限 理科 12:35~13:25

豚の眼球解剖や、DNAの抽出実験ははじめはびっくりしたけど、とても興味深い体験でした。



### 5時限 世界史 13:35~14:25

今世界で起きている時事問題を取り上げたり、身近な映画等からも、世界の歴史を学びます。歴史を学ぶことで“今”を知ることができます。



### 6時限 英語 14:35~15:25

色んな国から来たネイティブスピーカーの先生達と、様々な話題について話し合い、意見を交わすことで世界の広さを感じる授業です。



### 7時限 TOK 15:35~16:25

(知の理論)  
知の理論(TOK)では身近なニュース、OGとのセッション、企業訪問など様々な題材から学びを深めます。



### 放課後 授業終了

たくさんの種類のクラブはどれも一生懸命、それぞれの輝きを放っています。クラブの仲間は厳しくて温かい、特別な存在。



## どこを切り取っても楽しかった 思い出が浮かんでくる学校生活。

5歳ぐらいの頃、女学院のキャンパスを訪ねることが度々ありました。小さかった私に優しく声をかけてくれた生徒さんたちの、制服を着た凛とした姿に強く憧れたのを覚えています。在学中は応援団長をさせてもらいましたが、他の学校行事や日々の学習など、何事にも全力で取り組みました。中高時代を振り返ると、どこを切り取っても楽しい思い出しかありません。卒業して感じるのは、女学院での学びを通して、全てにおいてポジティブな人間になれたことです。今、幼稚園の先生をしていて、社会に出てから、女学院での学びや様々な人たちとの関わりが生きているなぁと実感しています。後輩たちには女学院で過ごす一日一日を大切に楽しんで欲しいと願っています。

卒業 | 2011年 幼稚園教諭 廣田 美怜さん



大阪女学院で学び、  
世界へ羽ばたく



卒業生たちから  
あなたへ贈るメッセージ

## 女学院で学んだ精神が人生の目標に 繋がり、今の仕事に繋がっています。

私が医師を志した最も大きな理由は、「人の役に立つことによって、自己の生き方も深める」という人生の目標を持っているからです。

大阪女学院では人権教育に力をいれており、「すべての人間は生まれながらにして自由で平等であり、何人もその人権を保障されなければならない」と学びました。しかし、同時に世界には、様々な不合理な差別が存在しており、基本的人権が侵され、最低限の医療すら受けられない人々がいる事実を知りました。このような状況に対して、自分に何か出来ることはないのかと考えるようになり、医師として直接の医療行為で、助けの必要な人々を救いたいと決意し、医学部進学を希望しました。

卒業 | 2015年 医師 池田 晴香さん



大阪女学院の公式Webサイト内の「Voice of Graduates」でさらに多くの卒業生からのメッセージをご覧いただけます。



## 2025年度から始動 OJ Saturday Project !!

今までにない  
新カリキュラム!

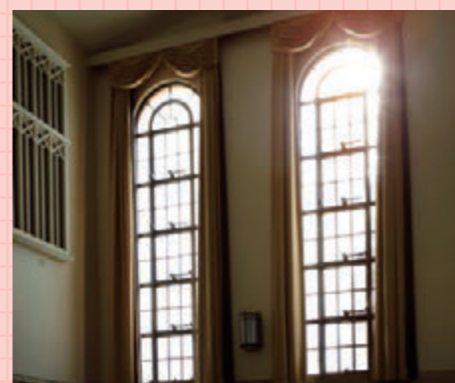
大阪女学院中学校・高等学校は、2025年春より、学校の正規のカリキュラムを月曜日から金曜日までの5日間で実施し、土曜日は、生徒各自が選んで参加できる、個別最適化を目指した学習体験プログラムを展開します。自分の進みたい道に即して、用意された講座の中から自分で選んで・学びを深めたり、ボランティア活動や探究する活動に参加するなど、正規の授業ではできない体験型の学習を各自が計画して取り組む時間を創設します。





# OSAKA JOGAKUIN Campus Life

大阪女学院でのキャンパスライフ



## ANNUAL EVENTS 年間行事

大阪女学院には、宗教行事、文化行事、体育行事などの学校行事があり、多くは生徒が中心になって運営する自主的な活動であることが大きな特色です。豊富な行事を通じて、自立心を育み、他者との共生を学んでいきます。また、「すべての人間は、神によって創られたかけがえのない存在である」というキリスト教精神に基づき、他者との違いを互いに認め合って生きていくことの大切さを学びます。

## PICK UP! 中高生徒会

大阪女学院の生徒会は、全校生徒から選挙で選ばれた役員を中心に、1年間を通して様々な学校行事を企画・運営しています。主な活動は新入生を歓迎する入学礼拝に始まり、クラブ紹介Dayや体育大会、文化祭の運営等、多彩な行事に力を合わせて取り組んでいます。学校行事の企画運営を通し、多くの人達と関わる事によって感謝の気持ちの大切さに気づき、一人ひとりの力が集結すると大きな事が出来るという達成感や充実感を味わっています。



4 April      5 May      6 June      7 July      8 August      9 September      10 October      11 November      12 December      1 January      2 February      3 March

- 入学礼拝
- 春の遠足
- イースター礼拝

- 母の日礼拝

- 体育大会
- 花の日礼拝
- 文案鑑賞(高1)

- 修学旅行(中3/高2)
- 合唱祭(高3)
- 水泳大会(中学)
- 人権学習
- フィールドワーク(中学)
- 修養会(中1・2/高1・3)

- Global Studies Program(高2英語科)
- 海外夏期英語研修(高1希望者)
- 狂言鑑賞(中3)
- 水泳大会(高1)

- 伝道週間
- 合唱祭(中学/高1・2)

- 文化祭・探求フェス

- 収穫感謝礼拝
- 弁論大会(中学)

- 人権学習
- 公開クリスマス
- マルチカルチャーデー(高2英語科)

- 弁論大会(高1/高2)

- スキー学習(中1)
- 英語暗唱大会(中学)

- 卒業礼拝
- Global Studies Program(中2)
- 英語キャンプ(高1英語科)



# OSAKA JOGAKUIN Campus Life

大阪女学院でのキャンパスライフ

## CLUB ACTIVITIES クラブ活動

クラブ活動には運動部、文化部、宗教部があり、それぞれの部が独自のスタイルと内容で活動を行っています。どのクラブにも魅力がありますが、生徒の表情の輝きは一緒に「仲間とともにある喜び」に溢れています。



PICK UP!

### バトン部

バトン部では、中学1年生から高校2年生までの部員が学年を超えて高め合い、心を合わせて踊っています。練習は厳しいけれど、本番で踊りきった時の感動や達成感は何物にも代えられません。2018年度の全国大会では高等学校ボンボン編成の部で全国1位である理事長賞を、2023年度のJapan Cupでは高校生チームが2位、中学生チームが1位を獲得しました。

**受賞歴**

- 2023年度 Japan Cup日本選手権 中学生チーム **第1位**
- 2023年度 Japan Cup日本選手権 高校生チーム **第2位**



PICK UP!

### 陸上部

中高6学年でいつも声を掛け合い、それぞれが競技力向上を目指して活動しています。長期休みは合宿、春はお花見をするなど皆で楽しんでいます。

**受賞歴**

- 2019・2023年度 インターハイ **出場**
- 2023年度 U-18、国体 **出場**
- 2022・2023年度 近畿ユース **出場**
- 2019・2021・2022年度 全中 **出場**



PICK UP!

### スキー部

オフシーズンにはローラースキーをはじめ、基礎体力作りをしています。冬には長野県で合宿を行い試合に臨みます。近年は全国中学・インターハイ・国スポに出場しています。

**受賞歴**

- 2021年・2022年・2023年度 全中・インターハイ・国スポ **出場**
- 2023年度 インターハイ クロスカントリーリレー **10位入賞**



PICK UP!

### テニス部

勉強と部活の両立をモットーに、全国大会を目指して活動しています。

**受賞歴**

- 2021・2022・2023年度 全国大会 **出場**
- 2009～2023年度 全中連続 **出場**



PICK UP!

### サッカー部

中学生と高校生が、一緒に楽しく練習に動んでいます。多くの生徒が初心者なので、基礎からスタートできます。年3回行われる公式戦出場を目標に、試合に向けて努力しています。

**受賞歴**

- 令和2年度 大阪高校サッカー新人戦 **第3位**



PICK UP!

### 軽音楽部

毎年、夏休み中に開かれる大会に出場しています。この大会の他にも4月の新歓ライブや文化祭での発表のためにバンドごとに活動しています。

**受賞歴**

- 2018年度 We are Sneaker Ages グランプリ大会 **ベストスマイル校賞**





# OSAKA JOGAKUIN

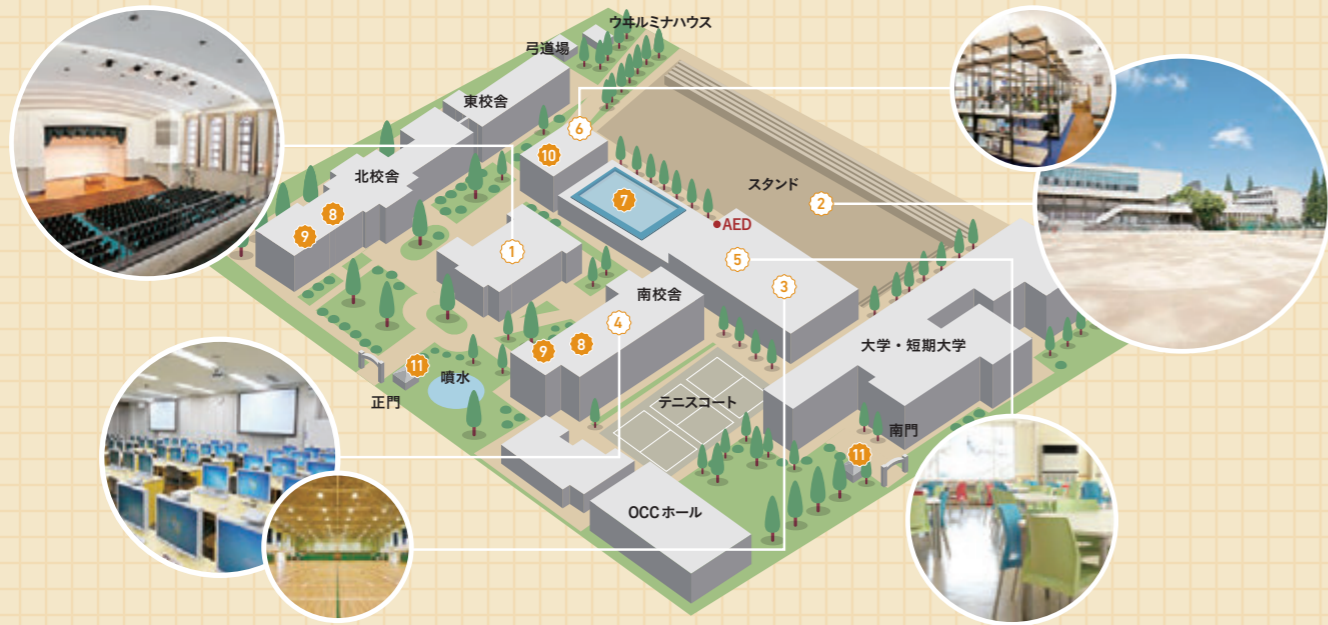
# Campus Life

大阪女学院でのキャンパスライフ

## SCHOOL FACILITIES

### 施設紹介

都心にありながら、緑豊かなキャンパスは、多感な青春時代に豊かな情操を育む上で最適な環境です。本校の伝統を物語るホールチャペルや、洋館の趣を漂わせる校舎、コンピューター設備を整えたマルチメディア教室や図書館など、充実した施設が生徒の学びを支えています。またユニバーサルデザインのキャンパスでは、各所に車イスで利用できるトイレやエレベーターが設置されています。



#### ① ハールチャペル

歴史ある建築物でありながら、大型スクリーンやプロジェクターなど付帯設備も充実。毎朝礼拝が行われています。

#### ⑤ 学院食堂

ランチや種類、焼きたてパンやデザートなどの多彩なメニューが自慢。外光がふんだんに入る明るい食堂です。

#### ⑨ 音楽室

個性を育む音楽教育も重視。中学と高校の各音楽教室にはベーゼンドルファーのピアノを備えています。

#### ② グラウンド

緑豊かな環境にあるグラウンド。体育大会には、中高生が一堂に会し白熱した競技が繰り広げられます。

#### ⑥ 図書館

総面積1,270㎡、約16万冊を超える蔵書や、DVD・CDなども備え、インターネットの利用も可能です。

#### ⑩ 調理実習室

薪を利用して焼くピザ窯があります。調理台は女学院オリジナル。調理の後、広々としたテーブルで楽しく試食します。

#### ③ 体育館

体育の授業やクラブ活動など、生徒たちが日々汗を流しています。

#### ⑦ プール

図書館の屋上にあるプールは、体育の授業や水泳大会、クラブ活動などに使用されています。

#### ⑪ 保安室

正門・南門には保安室を設け、校内の出入管理を徹底。警備や安全管理を厳しく行い生徒の安全を守っています。

#### ④ マルチメディア教室

3つの教室で英語、美術等の授業を行います。放課後、メンター指導者つきの自主的な学習の場として19:30まで開放しています。

#### ⑧ 理科実験室

実験や実習のための機材が充実。実体顕微鏡と光学顕微鏡が1人1台の割合で備えられています。

学校危機管理の一つとして緊急地震速報システムを導入しました。気象庁からの速報を受信し、また直下型地震にも対応して学院に放送が流れます。



#### PICK UP!

### 校舎の見どころ



#### ヴォーリズ建築のホールチャペルが国登録有形文化財(建造物)に登録、また北校舎と共に「BELCA賞」受賞

日本の西洋建築史に多くの功績を残したウィリアム・メレル・ヴォーリズの設計によるホールチャペルが国登録有形文化財(建造物)に登録されました。同じく、ヴォーリズ建築の北校舎とともに、適切な維持保全で、長年活用されている建物に贈られる「BELCA賞(ロングライフ部門)」を受賞しました。また、緑豊かなキャンパスも「大阪府施設緑化みどりの景観賞最優秀賞」を受賞、高い評価を得ています。



#### 戦火をくぐりぬけたエノキと泰山木

本校のシンボルマークであるホールチャペル側のエノキは、校歌にも歌われるほど、大変歴史のある樹木です。また、泰山木も戦時に焼夷弾により半分が焼け落ちながら、現在も青々と葉を茂らせています。

## SCHOOL UNIFORMS

### 制服紹介

本校の制服の歴史は大変古く、自由服の時代を経て現在のスタイルになったのは1971年。デザインを生徒から募集し、色・生地・スカート丈や、胸にエンブレムを付けるところまで投票により決定されました。生徒の意見が細部にまで反映された制服は現在でも大人気です。シンプルな色・デザインに加え、半袖・長袖ブラウス、セーター、ニットベストなど、着こなしのバリエーションが豊富なところも特長です。



### 一番人気の女学院スタイル

#### MOST POPULAR OJ STYLE

紺ブレザーとジャンパースカートは、まさに憧れの「女学院スタイル」。気候や好みに合わせて使い分けます。寒い時にはブレザーの中に着用するセーターがあります。



#### CHECK! スカート生地

上品なヘリンボーン生地、夏冬で風合いの違いを楽しめます。



#### CHECK! 校章

校章は、中学はシルバー、高校はゴールドと色分けされています。ボタンにもエンブレムと同じ『十人のおとめ』がデザインされています。

#### PICK UP!

### 制服エンブレム

#### ストーリー



制服の胸エンブレムは、聖書に出てくる「十人のおとめ」のたとえ話(マタイによる福音書25章)を図案化したものです。これには大阪女学院で学ぶすべての人たちが、それぞれの人生の中で本当に大切なものに目を向け、神の呼びかけにいつも心を開くことができるようになって欲しい、確かな真理を学んで歩んでほしい、という願いが込められています。

#### PICK UP!

### 通学カバン

カバン・ソックスについては、特に規定はありませんが、推奨品として、校章マーク入りのカバン、ファミリアとコラボしたスクールバッグ、軽量で使いやすいリュックがあります。



### 活動的な

### パンツスタイル

#### PANTS STYLE

夏・冬それぞれの生地で、活動的なパンツのオプションがあります。夏のブラウスにはパンツにも合わせやすい角襟のタイプも選べます。



### 清楚で爽やかな

### 夏スタイル

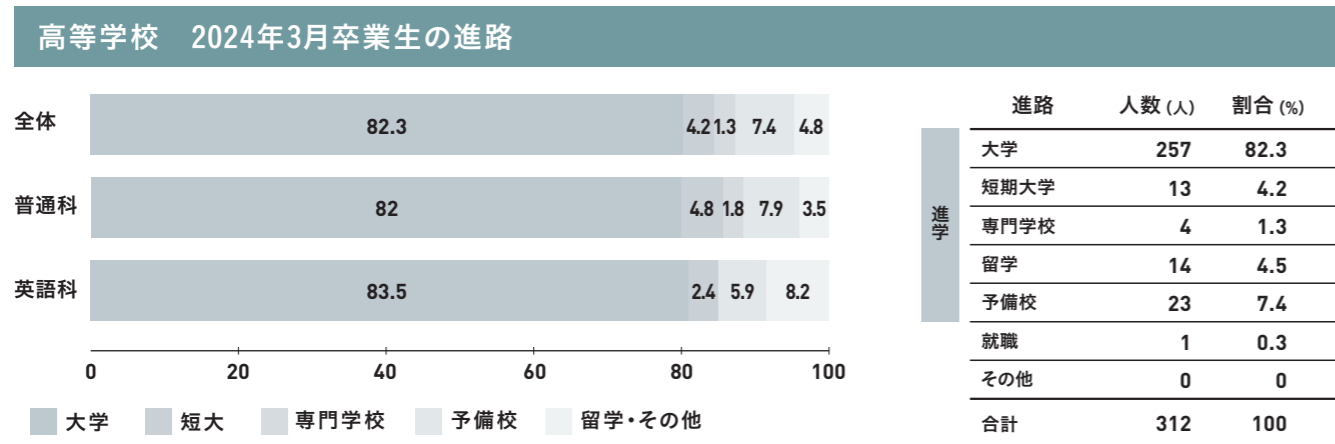
#### SUMMER STYLE

夏のブラウスは愛らしいラウンド型の襟と袖口のカフスが特長。夏スカートと合わせることで、清楚でさわやかな印象に。





# 進路状況



### 大学合格状況 (過去3年間の合格延人数) ( )内は過年度卒業生内数

国公立大学	2022-2024年卒3カ年総数	私立大学(関西)	2022-2024年卒3カ年総数	私立大学(関東・他)	2022-2024年卒3カ年総数
北海道大	2 (0)	関西学院大	171 (11)	早稲田大	6 (3)
大阪大	3 (1)	関西大	55 (7)	慶應義塾大	5 (2)
九州大	1 (0)	同志社大	57 (3)	上智大	7 (1)
秋田大	1 (0)	立命館大	61 (13)	国際基督教大	4 (0)
山梨大	1 (0)	京都産業大	16 (0)	明治大	8 (1)
筑波大	1 (0)	近畿大	276 (34)	青山学院大	2 (0)
お茶の水女子大	1 (0)	甲南大	17 (3)	立教大	6 (3)
三重大	2 (1)	龍谷大	69 (23)	中央大	6 (1)
神戸大	5 (0)	同志社女子大	100 (8)	法政大	5 (3)
京都教育大	1 (0)	神戸女学院大	45 (3)	東京女子大	7 (0)
大阪教育大	5 (0)	武庫川女子大	55 (4)	津田塾大	1 (1)
奈良教育大	3 (2)	京都女子大	40 (5)	学習院女子大	1 (0)
和歌山大	2 (1)	関西外国語大	34 (0)	日本女子大	1 (0)
岡山大	4 (0)	京都外国語大	7 (0)	東京理大	3 (3)
鳥取大	1 (1)	京都薬科大	2 (2)	東京女子医大	1 (1)
島根大	1 (1)	大阪医薬大	11 (1)	北里大	1 (0)
埼玉県立大	1 (1)	神戸薬科大	3 (0)	東海大	2 (0)
横浜市立大	1 (0)	関西医大	7 (2)	帝京大	1 (0)
神戸市外国語大	2 (0)	関西医療大	4 (0)	その他の関東私大	26 (8)
滋賀県立大	1 (0)	兵庫医科大	4 (1)	酪農学園大	6 (0)
京都府立大	3 (0)	大阪歯科大	4 (0)	金沢医大	1 (1)
京都市立芸術大	4 (3)	摂南大	38 (14)	藤田医科大	1 (0)
京都府立医大	1 (1)	森ノ宮医療大	2 (0)	立命館アジア太平洋大	3 (0)
大阪公立大	13 (2)	京都芸術大	9 (0)	他地域私大	9 (2)
奈良県立医大	2 (0)	大阪芸術大	16 (2)	私立大学(関東他)合計	113 (30)
名古屋市立大	1 (1)	大阪音大	3 (1)	私立四年制大学合計	1596 (202)
奈良県立大	3 (1)	畿央大	8 (0)	短期大学	47 (2)
その他国公立大	12 (4)	大和大	24 (0)		
国公立大学合計	78 (20)	佛教大	7 (2)		
		その他の関西私大	338 (33)		
		私立大学(関西)大学合計	1483 (172)		

### 大学合格者中の理科系等合格状況 ※( )内は過年度卒業生内数

学部	校名	合格者数	
医学部 医学科	近畿大	1 (1)	
	兵庫医大	1 (1)	
獣医学部	岡山理大	1	
歯学部	大阪歯大	1	
薬学部	京都薬大	1 (1)	
	大阪医薬大	2	
	神戸薬大	1	
	近畿大	9 (1)	
	同志社女子大	1	
看護学系	武庫川女子大	5	
	神戸学院大	4	
	同志社女子大	1	
	大阪医薬大	2	
	大阪歯大	1	
	関西医大	1 (1)	
	摂南大	8 (8)	
	梅花女子大	3 (1)	
	大阪成蹊大	1	
	千里金蘭大	5	
保健学系	武庫川女子大	2 (2)	
	その他の大学	10	
	鳥取大	1 (1)	
	京都府立医大	1 (1)	
	理学系	金沢大	1
		三重大	2 (1)
		大阪公立大	1
		東海大	1
		日本女子大	1
		関西学院大	4
同志社大		1	
立命館大		1	
近畿大		46 (2)	
甲南大		1 (1)	
工学系	神戸女学院大	7 (2)	
	摂南大	2 (2)	
	大阪大	1 (1)	
	秋田大	1	
	滋賀県立大	1	
	同志社大	2 (1)	

### 海外大学への合格状況

2024年3月卒業生	過年度実績
マンチェスター大学(英国)	セントラル・セント・マーチンズ(英国)
チェコ国立大学医学部(チェコ)	センメルweis大学(ハンガリー)
ハンガリー国立大学医学部	エトヴェシュ・ロラード大学(ハンガリー)
ノックス大学(米国)	マザリク大学(チェコ)
ユタ大学(米国)	アムステルダム大学(オランダ)
プリティッシュコロンビア大学(カナダ)	フローニンゲン大学(オランダ)
サイモンフレイザー大学(カナダ)	ライデン大学(オランダ)
サザンアルバータ工科大学(カナダ)	アリゾナ州立大学(米国)
	他

### 推薦について

協定校推薦枠	主な特別推薦枠(抜粋)	
	関西地区	関東地区
関西学院大	48名	同志社大 12名
同志社女子大	10名	立命館大 6名
神戸女学院大	6名	関西大 10名
		近畿大 11名
		甲南大 4名
		龍谷大 2名
		大阪医薬大 2名
		神戸薬科大 1名
		関西外大 3名
		武庫川女子大 20名
		京都女子大 6名
		早稲田大 1名
		国際基督教大 1名
		上智大 1名
		明治大 2名
		青山学院大 12名
		立教大 1名
		中央大 3名
		法政大 1名
		東京女子大 3名
		津田塾大 2名
		東京農大 6名
		日本大 1名

※2024年度入試における推薦人数です。  
※在籍する学科・コースにより制約があります。  
※2024年度入試における推薦人数です。

## 大阪女学院大学

国際・英語学部 / 大学院 21世紀国際共生研究科

## 大阪女学院短期大学

英語科

<https://www.wilmina.ac.jp/> 大阪女学院大学 [検索](#)

**Distinguished School**

THE 世界大学ランキング 国際性 全国3位 女子大1位  
日本版2023

大阪女学院大学への合格状況 ( )内は入学者数	大阪女学院短期大学への合格状況 ( )内は入学者数
2024年   2023年   2022年	2024年   2023年   2022年
普通科 18 (5)   4 (3)   2 (2)	普通科 12 (6)   1 (1)   2 (2)
英語科 19 (2)   3 (2)   2 (1)	英語科 3 (0)   0 (0)   0 (0)
合計 37 (7)   7 (5)   4 (3)	合計 15 (6)   1 (1)   2 (2)



# 2025年度 大阪女学院高等学校 募集要項

募集人員：第1学年 外部募集人員約115名（普通科文系約40名 / 普通科理系約30名 / 英語科英語コース約30名 英語科国際バカロレアコース約15名）

設置学科：普通科(文系・理系)・英語科(英語コース・国際バカロレアコース)

出願資格：①2025年3月に中学校またはそれに相当する学校を卒業見込みの女子 ②中学校またはそれに相当する学校を卒業した女子

※大阪女学院高等学校へは自宅(保護者宅)からの通学を原則とします。

英語科国際バカロレアコースの出願は、専願に限りま。

出願書類	ウェブ出願要項は、11月より本校事務室で配布します。 配布時間：午前9時～午後4時 日曜・祝日と年末年始(12/24・12/28～1/4)は閉館します。
出願期間及び出願方法	<b>1月22日(水)～1月31日(金) ウェブ出願</b> ※上記期間中、校内にウェブ出願ブースを設置いたします。詳しくはウェブ出願要項に記載しています。
受験料	<b>20,000円(前年度)</b>
試験日	<b>2月10日(月)</b> ※国際バカロレアコースは2月11日(火・祝)にも試験があります。
試験内容 判定方法	<p><b>普通科文系</b></p> <p>試験内容 筆記試験/国語・英語・数学(各60分、100点満点) 面接/専願者のみグループ面接</p> <p>判定方法 筆記試験の3科目合計点</p>
	<p><b>普通科理系</b></p> <p>試験内容 筆記試験/国語・英語・数学・理科(各60分、100点満点) 面接/専願者のみグループ面接</p> <p>判定方法 筆記試験の4科目合計点(普通科理系2類のみ、数学に基準点を設けます。ただし個人報告書の理科と数学の評定の平均が4.5以上あれば、基準点は達成したものとします。)</p>
	<p><b>英語科英語コース</b></p> <p>試験内容 筆記試験/国語・英語・数学(各60分、100点満点) 面接/専願者のみグループ面接</p> <p>判定方法 筆記試験の3科目合計点(英語に基準点を設けます。ただし個人報告書の英語の評定が5であれば、基準点は達成したものとします。)</p>
	<p><b>英語科国際バカロレアコース</b></p> <p>試験内容 筆記資格試験/国語・英語・数学(各60分、100点満点) 英語面接(CEFR B1以上のものは英語面接免除) 小論文・個人面接・集団討議</p> <p>判定方法 筆記資格試験で一定の得点を有する者の中から、小論文、個人面接、集団討議の点数の合計に個人報告書の評定を加算した点数で判定します。 筆記試験英語にはIB基準点として80点を設定します。</p> <p>※普通科及び英語科英語コースの筆記試験と、英語科国際バカロレアコースの筆記資格試験は、全て同一のものとします。</p>
英語資格	出願時に次の英語運用能力を有することを証する書類を提出した者については普通科・英語科とも筆記試験「英語」において得点の読み替えを実施します。 a) CEFR B1以上 80点 b) CEFR B2以上 100点 なお当日の試験での得点を読み替えたものを上回る場合は高い方の得点を採用します。 ※普通科及び英語科英語コースの筆記試験と、英語科国際バカロレアコースの筆記資格試験は、全て同一のものとします。
合格発表	<b>2月12日(水)</b>
入学手続	専願者 <b>2月15日(土)</b>
	併願者 <b>3月22日(土)</b> ※入学手続後、面接を行います。併願者の前納金はありません。

## 【転科・転類・転コース制度について】

第二・第三志望の設定については以下のとおりです。第一志望で合格点に達していなくても、第二・第三志望で達していればそこで合格になります。

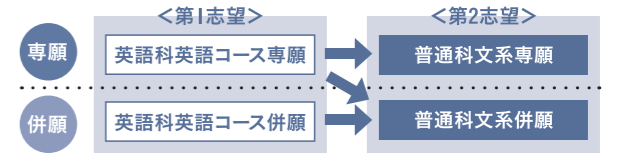
### 1. 英語科英語コースからの転科合格制度

英語科英語コース専願が第一志望

普通科文系が第二志望に設定されます。(専願または併願を選択できます)  
第三志望はありません。

英語科英語コース併願が第一志望

普通科文系併願が第二志望に設定されます。第三志望はありません。

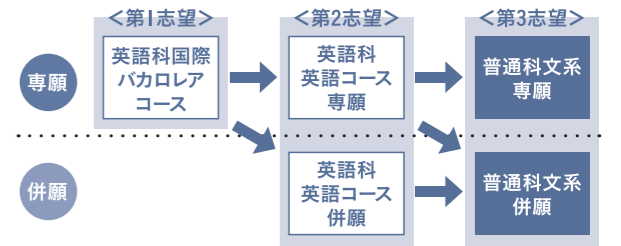


### 2. 英語科国際バカロレアコースからの転科合格制度

英語科国際バカロレアコース専願が第一志望

英語科英語コースが第二志望、普通科文系が第三志望として設定されます。  
第二志望・第三志望ともに専願、第二志望を専願、第三志望を併願、または第二・第三志望ともに併願を選択できます。

普通科理系2類、英語科英語コース、英語科国際バカロレアコースは単独で受験することはできません。  
第二志望または、第三志望の設定が必要です。



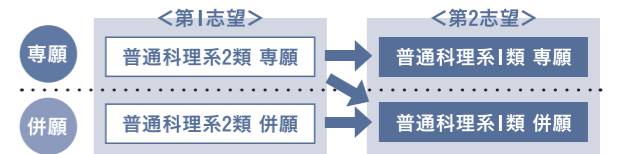
### 3. 理系における転類合格制度

普通科理系2類専願が第一志望

普通科理系1類が第二志望に設定されます。(専願または併願を選択できます)  
第三志望はありません。

普通科理系2類併願が第一志望

普通科理系1類併願が第二志望に設定されます。第三志望はありません。



## 校納金(前年度)

学費	①	入学金	200,000円	
	②	授業料	663,000円	年額 ※英語科国際バカロレアコースのみ、IB教育費(年額)220,000円がかかります。
諸会費	③	へール会(PTA)	14,400円	年額
	④	へール会(PTA)奨学基金分担金	2,000円	初年度のみ(高校からの入学生)
預り金	⑤	積立金	180,000円	年額(高校1年時) ※学年により金額が異なります
	⑥	諸費	普通科文系	80,000円
			普通科理系	80,000円
			英語科英語コース	130,000円
英語科国際バカロレアコース			150,000円	
学用品・その他	⑦	制服・学用品	112,940円	
	⑧	教科書・副教材費用	約40,000円	※学科、コース選択科目により異なります。
入学手続時校納金：①+⑦+⑧ = 約352,940円 入学3期分納額：②+③+④+⑤+⑥ =			〈普通科文系〉 939,400円 〈普通科理系〉 939,400円 〈英語科英語コース〉 989,400円 〈英語科国際バカロレアコース〉 1,229,400円	

※卒業時に精算し、残金は返金します。

## 【就学支援金等について】

国からの高等学校等就学支援金は学校が生徒本人に代わって受け取り、授業料に充当されます。本校では、2・3期分授業料で調整いたします。さらに、在住の府県により、授業料補助制度があります。詳しくはウェブ出願要項に記載いたします。



# 2024年度 大阪女学院高等学校 入試データ

2024年4月1日現在（追試者は平均点に含まず）

受験者数	普通科 文系	普通科理系2類		普通科 理系1類	英語科					合計
		第2理I専	第2理I併		英語コース		国際バカロレア (IBコース)			
					第2文専	第2文併	英文専	英専文併	英文併	
第1志望専願 (IB受験者は第2志望専願)	39	11	1	1	23	5	2	0	0	82
第1志望併願 (IB受験者は第2志望併願)	26	0	21	0	0	28	0	0	0	75

合格点	専願	併願	基準点
文系	148	162	理系2類のみ ●数学筆記試験:59点以上または ●数学・理科内申: 平均が5段階の4.5以上
理系2類	239	273	
理系1類	218	238	
英語科	168	186	●英語筆記試験:58点以上または ●英語内申:5段階の5

※国際バカロレアコースの基準点は非公開

併願入学者	普通科文系	普通科理系2類	普通科理系1類	英語科英語コース	合計
人数	9	6	0	4	19

合格者数	専願	併願	特別入試	合計
文系	35	32	0	67
理系2類	10	17	0	27
理系1類	3	4	0	7
英語科				
英語コース	27	22	1	50
IBコース	2	0	0	2
合計	77	75	1	153

受験生基礎データ	国語			数学			英語			理科			3総合			4総合		
	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点
第1志望の学科 コースによる分類																		
文系専願	71.9	89	54	52.8	76	23	46.8	76	34				171.6	213	118			
文系併願	76.5	92	63	60.7	83	46	56.4	80	36				193.6	255	162			
理系2類専願	78.3	95	57	65.2	76	43	53.3	72	39	69.9	87	48	196.8	237	162	266.7	312	218
理系2類併願	82.9	95	69	72.2	92	54	67	83	35	76.1	86	59	222	270	176	298.1	348	244
理系1類専願																		
理系1類併願																		
英語科専願	77.2	91	56	57.9	72	46	65.5	80	48				200.6	236	168			
英語科併願	81.3	93	67	61.4	84	42	69.4	88	43				212	263	171			
英語科IB専願																		

該当者が3名未満のデータは非公開

合格者平均点	国語	数学	英語	理科	3総	4総
文系専願	74	55.3	48		177.4	
文系併願	76	59.2	55.6		190.8	
理系2類専願	80.8	67.3	55.4	71.8	203.5	275.3
理系2類併願	84.4	74.8	70.9	77.4	230.1	307.4
理系1類専願						
理系1類併願	76.5	61.3	50	71	187.8	258.8
英語科専願	76.9	58.1	65.9		200.9	
英語科併願	83.3	63.7	74.1		221.1	
英語科IB専願						

転科転類合格コースデータ		人数
専願	英語科英語コース(第1志望専願) より文系へ	1
併願	英語科英語コース(第1志望併願) より文系へ	6
併願	英語科英語コース(第1志望専願) より文系へ	0
専願	理系2類(第1志望専願) より理系1類へ	2
併願	理系2類(第1志望併願) より理系1類へ	4
併願	理系2類(第1志望専願) より理系1類へ	0
専願	英語科IBコース より英語コース(第2志望専願)へ	0
専願	英語科IBコース より英語コース(第2志望併願)へ	0
専願	英語科IBコース より文系(第3志望専願)へ	0
専願	英語科IBコース より文系(第3志望併願)へ	0

# 帰国生徒 募集要項

## 募集時期と募集学年

中学校では全学年、高等学校では2学年にわたって募集しています。

※中学校の一学期編入とは、帰国後4~7月の間に当該学年に編入するもの、同様に二学期編入とは9~12月の間に、三学期編入とは1~3月の間に当該学年に編入するものとします。

### ① 試験日

#### 【中学校】

	一学期編入	二学期編入	三学期編入
1年	12月中旬・3月中旬	7月下旬	12月下旬
2年	3月中旬		
3年			

#### 【高等学校】

	4月編入	9月編入
1年	12月中旬	7月下旬
	一般入試と同一日	
2年	3月中旬	

### ② 出願期間

#### 【中学校】

	一学期編入	二学期編入	三学期編入
1年	試験日の 5日前まで	試験日の 5日前まで	試験日の 5日前まで
2年			
3年			

#### 【高等学校】

	4月編入	9月編入
1年	試験日の5日前まで	試験日の5日前まで
2年		

※出願受付時間：月~土曜日9時から4時まで

### ③ 場所：本校

④ 内容：学科試験(国語、英語、数学)各教科60分。ただし、中学校1年一学期編入希望者のみ、国語、算数の2教科(各教科60分)

⑤ 発表：当日の午後、本人及び保護者へ合否を通知します。ただし、中学校1年一学期編入、高等学校4月入学のみ、別途指定の日に関係発表を行います。

## 出願資格

① 保護者の海外在留に伴い本人の海外生活が引き続き1年6ヶ月以上で、保護者と共に帰国する者。

② 帰国後1ヶ月以内に面接を受けて受験を認められた者。ただし、中学校1年一学期編入、高等学校1年4月入学を希望する場合は、次の要項になります。

#### 〈中学校1年一学期編入について〉

※ 小学校5年(相当)時の1月以降に帰国し、帰国後6ヶ月以内に面接を受けて受験を認められた者。

※ 中学校1年の4~7月の間に帰国予定の者。

#### 〈高等学校1年4月入学について〉

※ 中学校3年(相当)の6月以降に帰国し、面接を受けて受験を認められた者。

③ 帰国後保護者と同居する者。

④ 専願受験であること。すなわち、編入試験に合格した場合必ず入学する意思のあること。

## 出願手続

### ① 面接

出願資格②による通り、出願には面接での受験の許可が必要です。面接の結果受験を認められた者にのみ願書をお渡します。従って、願書の郵送等は行っておりません。また、学年によって出願期間が異なりますので、面接の時期に注意してください。

### ② 提出書類

#### A. 面接時に提出するもの

- (a) 海外生活を証明する書類(保護者の所属する機関の長の発行するもの)
- (b) 海外における最終在籍校の在学(または卒業)証明書、及び成績証明書またはこれに相当するもの。
- (c) 中学校1年に一学期編入を希望し、帰国後国内の小学校に在籍している者は、当該校の在学(または卒業見込)証明書
- (d) 高等学校1年に4月入学を希望し、帰国後国内の中学校に在籍している者は、当該校の在学(または卒業見込)証明書

### ③ 面接の後、交付を受け提出するもの

- (a) 入学願書(本校所定の用紙。校長印等は必要ありません。)
- (b) 入学志願者個人調査書(本校所定の用紙)
- (c) 検定料

## 備考

- ① 帰国生徒のみの特別学級は設けず、一般生徒とともに学習する混合方式をとっています。
- ② 定期の編入試験期日後に帰国した場合は、事情を考慮して次期試験まで「聴講生」として取り扱う場合があります。なお、現地日本人中学校および高等部在籍者の急な帰国に関しては、別途編入の審査を行い、便宜を図る場合もあります。
- ③ 高等学校には普通科文系・理系と英語科がありますが、どの科に入学するかは本人の希望と試験によって決定します。

## 帰国生問い合わせ

### フォーム

帰国生入試に関するお問い合わせは、学校ウェブサイトの問い合わせフォームにて承ります。

URL : [https://forms.osaka-jogakuin.ed.jp/list/form\\_kikoku.html](https://forms.osaka-jogakuin.ed.jp/list/form_kikoku.html)





貢献する人に。  
進んで社会に。

OUR EDUCATIONAL GOALS



**A woman who chooses to contribute**

真理に堅く立ち、  
独立した個として社会に積極的に関わり、  
そのための基礎となる確固たる人格を  
形成すること。  
これが私たちの普遍的な教育目標です。  
愛と奉仕の精神で社会と関わり、  
貢献できる人間を育成し、  
毎年多くの卒業生を送り出しています。

# Let's go! OJ!

※イベントの開催日時、開催形態は予告なく変更する場合があります。  
詳細はウェブサイトにてご確認くださいませう宜しくお願いいたします。

## EVENT INFORMATION

### 校内でのイベント



#### オープンキャンパス

対象

中学校：小学生女子(保護者同伴)  
※対象学年は回によって違います。  
高等学校：中学3年生女子

生徒たちが毎日過ごしている教室で授業を受けたり、キャンパスの見学などができます。他にも、在校生からのウェルカムスピーチやクラブ活動の見学・体験など、大阪女学院の魅力をぎゅっと詰め込んだプログラムを用意しています。



#### 文化祭

対象

受験生と保護者

中学校・高等学校合同で行う文化祭は、生徒たちが企画から運営までを担って行われる学校行事です。毎年生徒たち自身がテーマを決め、生徒会を中心に、各クラス・クラブがそれぞれに趣向を凝らした催しを準備して盛大に行われます。ぜひこの機会にキャンパスの様子や生徒たちの雰囲気を感じていただきたいと思います。

### 校内でのイベント



#### 大阪女学院 evening説明会

対象

受験生と保護者

夜景の見える会場で、在校生の保護者や卒業生を交えながら学校のことをお話しする、和やかな説明会です。お気軽にご参加ください。



#### 2025年度 入試説明会

対象

受験生と保護者

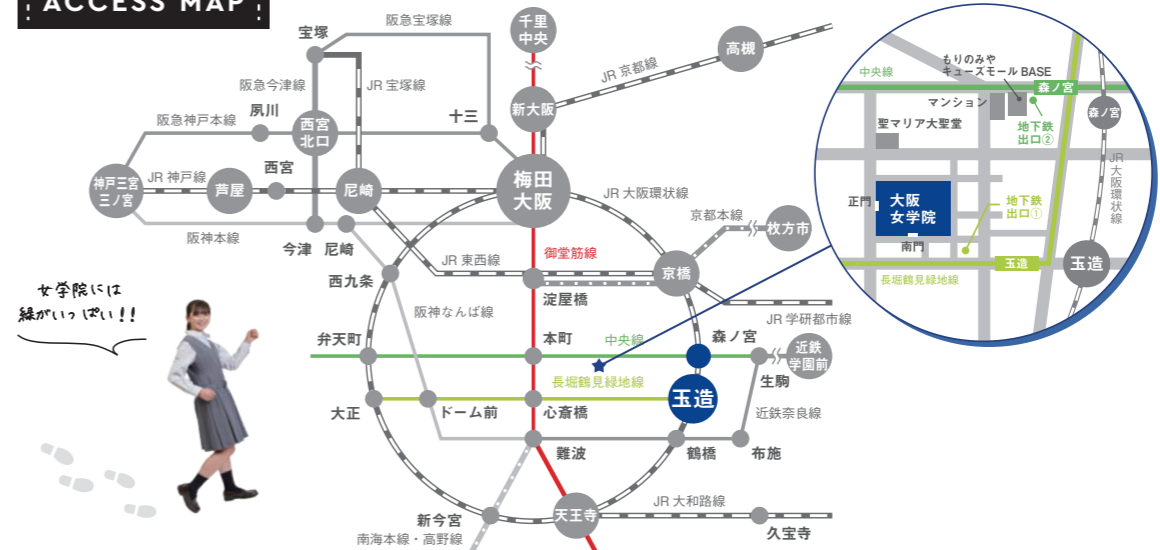
入試全般に関する説明と、各教科からのアドバイスがあります。複数回行いますが、全て内容は同じです。本校の受験をお考えの方は、是非いずれかの回にご参加ください。

受験生・保護者の皆様に、キャンパスの雰囲気や生徒たちの様子を実際にご覧いただける行事のご案内です。



公式WEBサイト  
イベントページを  
左記からCheck!

## ACCESS MAP



### 主要駅からの所要時間

※玉造駅までのおおよその時間です。

- 大阪から約 14分
- 天王寺から約 8分
- 阪急西宮北口から約 41分
- 京阪枚方市から約 41分
- 近鉄学園前から約 30分

### 周辺最寄り駅から大阪女学院への所要時間

- JR大阪環状線 「玉造」下車、西へ500m、空堀町交差点を北へ(徒歩8分)
- JR大阪環状線・大阪メトロ中央線 「森ノ宮」下車、南西へ700m(徒歩12分)
- 大阪メトロ長堀鶴見緑地線 「玉造」下車、①番出口を西へ(徒歩3分)
- 大阪シティバス 「清水谷高校前」下車、北へ100m(徒歩3分)





大阪女学院 高等学校

TEL. 06-6761-4113

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目26番54号